

緑内障は早期発見が大切！

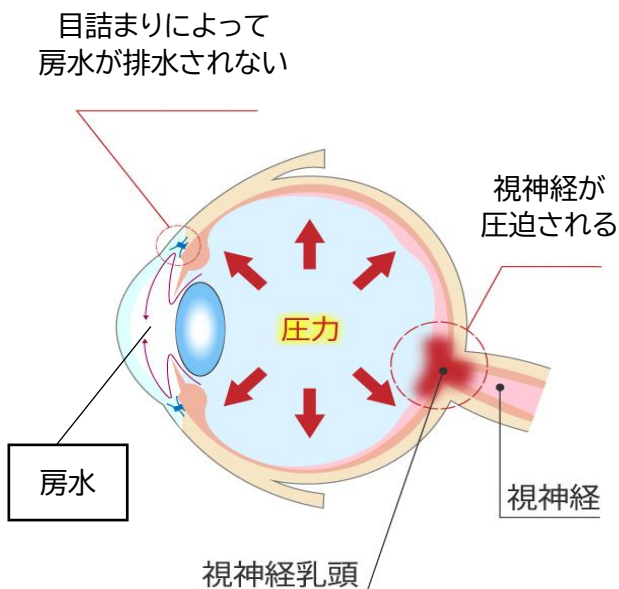
人が得る情報の80%は眼から入ると言われています。
緑内障を完全に予防する確実な方法はわかっていないため、緑内障を理解し早期発見・治療することが大切です。



保健師 山口

◎日本人の中途失明の原因第1位は緑内障

緑内障の眼球



緑内障は国内の患者数は400万人と言われており、年齢を重ねると共に増える眼疾患です。

眼球の中では「房水」という液体が循環していますが、何らかの原因で排出口に「目詰まり」が起き、房水がうまく排出されなくなり、眼圧が上昇して視神経が圧迫されます。こうして緑内障が起こります。

緑内障は視神経が圧迫されることにより、徐々に周りの視野が欠けていきます。1度ぼやけた視野は治療を受けても戻ることはありません。また、進行すると失明の恐れがあります。

◎緑内障は9割の人が自覚していない



片方の目で見えるようにして、
視野の異常がないか、
セルフチェックしましょう！

緑内障がある方の約9割が緑内障の自覚がないと言われています。その理由として、最大の理由は、「両方の目で見えて生活しているから」です。多くの場合、左右の目で進行の仕方が異なり、片方の目の視野がぼやけても、両目で見ると視野が補われるため気づきにくいのです。

早期発見のため、定期的なセルフ
チェックと40歳を過ぎたら
年に1回は眼科受診しましょう！